



滝内歯科医院 医院だより

〒660-0871 尼崎市建家町77番地

TEL 06-6412-6480

<http://www.takiuchi6480.com/index.html>

3月は何かと多忙な時期ですね。次第に疲労もかさなるのでは？そんなときこそ、旬の食べ物で栄養補給を！！旬の食べ物は味が濃く、おいしく、栄養素が豊富。

3月でいえば、魚は「メバル」「たい」。どちらも淡泊で食べやすいですね。野菜は王道の「たけのこ」。たけのこご飯、定番ですがやっぱりおいしいですよ。

果物は「メロン」「デコポン」。健康は食事から！ならば、食事にとって最も大事なことは、健康な「歯」ありきですよ！！健康な「歯」、私たちは応援します！！



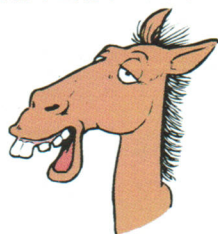
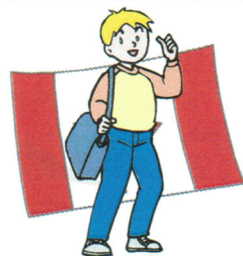
歯医者だけが知っている…!?

歯にまつわるいろいろ話

“世界で最も大きな歯”を持つ少年のお話

世界一の記録を集めた“ギネスブック”には、“歯に関係した記録”もいくつかあります。そこで今回は、その中の1つの記録を皆さんにご紹介させていただきます。

カナダに住む“マーク・ヘンリー君 (当時9才)”は、2005年に『世界最大の歯を持つ少年』としてギネスブックに登録されました。ギネスに登録されたヘンリー君の歯は、“たて2.28cm、よこ1.2cm”という超巨大サイズ。しかし、あまりにも大きすぎて他の歯の成長を妨げてしまっていたため、結局この歯は歯科医院で抜かれてしまいます。



ヘンリー君はこの歯を抜いた後、「めちゃくちゃ痛かった…。血もたくさん出た…。しばらくは柔らかいものしか食べられなかったから、水と牛乳でしのいだよ。でも、ギネスに載ったから結果OKさ！」と嬉しそうに話したそうです。

また、この歯を抜歯した歯科医は「本当に大きな歯だった…。まるで馬かモンスターの歯かと思うくらい…」と話すくらい大きいものだったようです。

この“世界最大の歯”は抜歯後、「歯科医の証明書」と「歯のサイズが分かる写真」をギネス認定委員会に送り、見事世界一の認定を受けました。「ギネスブック」にはしっかりと“マーク・ヘンリー”の名前が記載され、彼は学校で一躍人気者になったそうです。